

社会資本総合整備計画（特定計画） 事後評価書

平成 29年 2月 1日

計画の名称	6 大和都市計画区域内の連携強化と国際文化観光都市奈良市にふさわしいまちづくり			
計画の期間	平成21年度	～	平成25年度	(5年間)
計画の目標	奈良市の南北を縦断する幹線道路や観光拠点等の相互アクセスを改善する道路整備と併せて、健全な市街地の整備を行ない良好な住宅地の供給とともに中心市街地のにぎわいのあるまちづくりを促進する			

計画の成果目標（定量的指標）

市北部は文化施設が点在し、北西には隣接する関西学術研究都市もある。また、東の旧市街地には世界遺産を含む数多くの観光資源と商業施設が集積している。その中間に位置する西大寺駅南地区とJR奈良駅南地区で区画整理事業を進めている。当該都市計画道路を整備し各拠点間(学研都市から近鉄西大寺駅を經由して三条通りまで)のアクセス所要時間を合計で7分短縮することにより、道路ネットワークが形成され、経済・学術・文化などすべての分野での交流・連携を促進する。また三条線の整備によりJR奈良駅と東の観光拠点を結ぶ三条通りの歩行者数を2,300人増し、中心市街地のにぎわいを創出する。

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H21当初)	中間目標値 (H23末)	最終目標値 (H25末)	
① 交通量調査により21年実績より2割増の目標値12000人にする。 21年実績値9,618人×1.25=12,000人	9618 9,618人	10,600人	12000 12,000人	
② 旅行速度調査により学研都市から近鉄西大寺駅を経て、三条通りまでの所要時間の短縮 学研都市から近鉄西大寺駅 21年実績値20分×0.75=15分 近鉄西大寺駅から三条通り 21年実績値10分×0.75=8分	20 30分	28分	15 23分	

全体事業費	合計 (A+B+C)	9,862 百万円	A	9,442 百万円	B	0 百万円	C	420 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	4.3%
-------	---------------	--------------	---	--------------	---	----------	---	------------	---------------------------	------

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価（中間評価）の実施体制	事後評価（中間評価）の実施時期
	平成27年4月～平成28年3月
定量的指標の実績値を測定のもと、市において事業効果の発現状況を考察する。	公表の方法
	奈良市ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 道路事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H21	H22	H23	H24	H25		
6-A1	街路	一般	奈良市	直接		S街路	改築	三条線外2線	街路事業L=459.7m	奈良市						902	
6-A2	街路	一般	奈良市	直接		S街路	改築	三条線(三条)	街路事業L=317m	奈良市						1,598	
6-A3	街路	一般	奈良市	直接		S街路	改築	大和中央道(敷島)	街路事業L=831m	奈良市						615	
6-A4	街路	一般	奈良市	直接		区画	改築	近鉄西大寺駅南地区((都)西大寺阪奈線外2線)	区画整理 A=30ha	奈良市						1,343	
6-A5	街路	一般	奈良市	直接		区画	改築	JR奈良駅南地区((都)大森西木辻線)	区画整理 A=14.6ha	奈良市						656	
6-A6	街路	一般	奈良市	直接		S街路	改築	六条奈良阪線	街路事業L=409m	奈良市						1,168	
6-A7	道路	一般	奈良市	直接		市町村道	改築	奈良阪川上線	道路事業L=1460m	奈良市						1,346	
6-A8	道路	一般	奈良市	直接		市町村道	改築	あやめ池疋田線	道路事業L=670m	奈良市						490	
6-A9	街路	一般	奈良市	直接		区画	改築	近鉄西大寺駅南地区((都)西大寺阪奈線外2線)	区画整理 A=30ha	奈良市						144	
6-A10	街路	一般	奈良市	直接		S街路	改築	JR奈良駅東口駅前広場	駅前広場整備 A=8,900㎡	奈良市						906	
6-A11	街路	一般	奈良市	直接		S街路	改築	三条本町線	街路事業 L=280m	奈良市						232	
6-A12	道路	一般	奈良市	直接		市町村道	改築	市道中部第626号	道路事業L=200m	奈良市						19	
6-A13	道路	一般	奈良市	直接		市町村道	改築	市道中部第628号	道路事業L=90m	奈良市						23	
小計(道路事業)																9,442	
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考	
										H21	H22	H23	H24	H25			
合計																	

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H21	H22	H23	H24	H25		
6-C1	施設整備	一般	奈良市	直接		景観・修景	良好な歩行者空間整備	ボウフラ24基・景観島施設16基・グート照明7基・照明灯21基	奈良市						183	
6-C2	計画・調査	一般	奈良市	直接		計画・調査	奈良市まちづくり推進地域別構想策定	都市計画マスタープランの改訂	奈良市						13	
6-C3	施設整備	一般	奈良市	直接		景観・修景	駅前広場の良好な環境空間整備	シェルター2,000㎡、サイン19基、ベンチ17基	奈良市						161	
6-C4	社会実験	一般	奈良市	直接		社会実験	自転車利用促進検討業務	パークアンドサイクルライド	奈良市						6	
6-C5	社会実験	一般	奈良市	直接		社会実験	公共交通空白地域対策調査事業	公共交通空白地域での公共交通サービスの実証実験	奈良市						15	
6-C6	活動支援	一般	奈良市	間接	地域団体	活動支援	市民との協働による道路管理	道路等の公共施設の美化活動	奈良市						1	
6-C7	施設整備	一般	奈良市	直接		施設整備	電気自動車用充電器の公共施設への設置事業	急速充電器4基、普通充電器3基	奈良市						29	
6-C8	施設整備支援	一般	奈良市	間接	市内事業者	施設整備支援	電気自動車用充電器設置補助事業（事業者）	電気自動車用充電器を設置する事業者に対する補助	奈良市						12	
合計														420		

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
6-C1	(6-A2) 三条線の整備によりJR奈良駅と東の観光拠点を結ぶ三条通りの歩行者数を2,300人増すことに加え、中心市街地のにぎわいを創出することにより、国際文化観光都市として人々が集い語り合う都市空間の整備が図れる。														
6-C2	各事業完成と併せて奈良市都市計画マスタープランに記載されている奈良市全体の道路ネットワークを構築することで、より目標達成に寄与する。														
6-C3	(6-A10) JR奈良駅東口駅前広場整備においてロータリー部におけるシェルター及び観光案内情報板、ベンチ等の修景施設を整備することで、良好な歩行者空間の確保、利用者及び観光客の利便性の向上を図る。														
6-C4	奈良公園周辺への観光目的で西側からの車を市役所の駐車場へ誘導し、東側の市街地の渋滞を緩和することにより、街を魅力的にする。														6A-1, 6A-2
6-C5	公共交通機関の利便性の低い地区を1地区選定し、公共交通サービスの提供をすることによって、利用状況などを調査し、市内の交通手段として適用できるかを調査することにより、施策の展開により市全体の交通網の活用を図る。														6A-3
6-C6	アダプトプログラム推進事業は、それぞれの地域の市民の方々にボランティアとして道路などの美化活動を行っていただき、その活動を支援することで、緑あふれる美しいまちづくりを推進するとともに、市民の美化意識を向上し、地域コミュニティの再生を促進することを目的としている。24団体がそれぞれの道路を管理し美化することで、ゴミによる通行の妨げを無くし交通の流れを良くし、奈良市にふさわしい街並みを形成することができる。														6A-1ほか 基幹全体
6-C7	電気自動車を利用して奈良に来ていただきやすい環境を整備することにより、今よりも多くの観光客を誘致できる。														6A-1, 6A-10ほか 基幹全体
6-C8	電気自動車を利用して奈良に来ていただきやすい環境を整備することにより、今よりも多くの観光客を誘致できる。														6A-1ほか 基幹全体

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> 6-A2三条線（三条工区）の整備は進んでいるものの完了しておらず、目標を達成するには至らなかったが、歩行者は増加傾向にある。 6-A4、6-A9近鉄西大寺駅南土地区画整理事業による都市計画道路 西大寺阪奈線の整備により、近鉄西大寺駅から三条通までの所要時間の短縮につながっている。 			
II 定量的指標の達成状況	指標①（三条通りの歩行者数）	最終目標値	12,000人	目標値と実績値に差が出た要因	三条線（三条）の整備が完了しておらず、目標を達成するには至らなかった。
		最終実績値	8,031人		
	指標②（学研都市から近鉄西大寺駅を経由して三条通りまでの所要時間）	最終目標値	23分	目標値と実績値に差が出た要因	大和中央道（敷島工区）が事業完了できなかったため、目標達成するに至らなかった。
		最終実績値	24分		
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none"> 奈良阪川上線が整備され、トンネルやバイパスの供用により渋滞が緩和された。 あやめ池淀田線の整備により、町内を通る自動車が減り、事故の危険性が少なくなった。また自動車の往来が良くなることにより渋滞緩和に繋がった。 JR奈良駅東口駅前広場が整備され、交通の流れがスムーズになり、安全な歩行空間の向上が図れた。また、駅前広場ではイベント等が開催されており、交通結節点でのにぎわいの創出、他世代の交流に貢献している。 			

3. 特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> 指標①（三条通りの歩行者数）については、三条線（三条工区）の整備完了により、三条通りの歩行者数増加を図り、中心市街地の活性化に資する。 指標②（学研都市から近鉄西大寺駅を経由して三条通りまでの所要時間）については、大和中央道（敷島工区）の整備を進め、各拠点間のアクセス所要時間の短縮を図る。 	